

卒業時の到達目標：①辞書を活用しながら教科書の英文を読んで理解することができる。
②日常生活での話題や興味・関心のあることについて伝え合うことができる。
③日本や郷土について深く理解し、文化背景が異なる人にわかりやすく考えを発信することができる。

学習到達目標	1年	2年	3年
	□平易な英語を用いて、身近なことがらについて理解し伝えることができる。	□平易な英語を用いて、自分の生活や好みについて伝えあうことができる。	□日常生活に必要な英語を深く理解し、興味・関心のあることについて相手に分かりやすく表現し伝えあうことができる。
A 聞くこと	1 身近な短い文を聞いて話の概要や内容を理解できる。 2 簡単な指示を聞いてその意味を理解できる。	1 自然な口調の会話を何度か聞いて理解できる。 2 簡単な紹介や質疑応答をゆっくり・何度か聞いて話し手の意図を聞き取ることができる。	1 日常生活での話題を聞いて内容を理解できる。 2 簡単なアナウンスや道案内、説明・指示を聞いて理解できる。
B 読むこと	3 教科書や身近な話題の文章を読み理解することができる。 4 簡単な指示や掲示、発表原稿を読み意味を理解できる。	3 教科書や身近な話題の文章を読み正確に理解することができる。 4 平易な物語や注付の読み物を読み、因果関係等に注意して内容を把握しまとめることができる。	3 教科書や平易な説明文や評論文を読み理解することができる。 4 図や表の情報を整理しながら、簡単な読み物を読み進めることができる。
C 話すこと 〔やりとり〕	5 定型表現を用いて考えを伝え、また質問をすることができる。 6 曜日や月の名前などの身近な英語を話すことができる。	5 好きなことや日ごろの活動について簡潔に話すことができる。 6 意味のかたまりに注意して相手にわかりやすい表現で伝え合うことができる。	5 興味関心を持つことについて自分の意見や気持ちを話すことができる。 6 日常生活で用いる基本的な定型表現を用いて、電話の応答や約束の取り決めをすることができる。
D 話すこと 〔発表〕	7 短い文で感想や意見、理由を述べるすることができる。 8 実物等を見せながら人やもの、趣味等の身近なものについて紹介をすることができる。	7 理由や構成を意識して自分の感想や意見を述べることができる。 8 定型表現を用いて身近なものやことについて述べることができる。	7 興味関心を持つことについて自分の考えや気持ちを説明することができる。 8 新聞等で得た情報に対して、簡単に意見を述べながら説明することができる。
E 書くこと	9 正しい語順で文を書くことができる。 10 曜日や月の名前などの身近な英語を書くことができる。	9 身の回りのことについて短い文章で書くことができる。 10 書き方の決まりを理解し、短い手紙やメールを書くことができる。	9 興味関心を持つことについて平易な表現で文章を書くことができる。 10 書き方の決まりを正確に理解し、手紙やメールを書くことができる。

評価計画：内容のまとまりに応じた評価の方法を工夫し、新学習指導要領で定められる3つの観点を踏まえ評価する。
3年間の学習を見通して、以下(a～d)を計画的かつ連鎖的に配置し、各学年において年間の指導計画で具体化する。

	知識	技能	表現	理解	主体性
a)	○	○	○	○	
b)	○				○(※)
c)		○	○	○	
d)			○	○	○(※)

a) 質問紙テスト・リスニングテスト
b) ワークシートや生徒用端末による成果物の観察
c) パフォーマンステスト
d) 授業における学習活動の観察
※生徒のワークシート等の記述や授業時の発言等を踏まえ、「思考・判断・表現」活動中の生徒の様子観察を中心に評価する。

表：学習評価の3観点と評価方法の対応について